



桃山学院教育大学 進化する桃教

St. Andrew's University of Education

比嘉悟 新副学長に聞く



桃山学院教育大学・比嘉悟副学長(撮影・前岡正明)

桃教の人間教育とは。始動4年目を迎えた桃山学院教育大学の進化が止まらない。芦屋大で理事長などを歴任した比嘉悟氏(71)が、今春から副学長に就任。教員養成の柱にとられず、重きを置くのは人間性の成長だ。同氏のインタビューとともに、たっぷり魅力を紹介する。

「脱」教えたっている

18年に始動した桃山学院教育大。当初は教育学部教育学科だったが、20年に人間教育学部人間教育学科へと名称が変更された。教員免許を取得することだけが目的ではない。あいさつ、礼儀、謙虚さ、多様性を受け入れる心。人間教育を前面に押し出し、人間力を鍛えた延長線上に、教師という道がある。そんな理念のもと、学生たちは学問だけでなく、さまざまなことに挑戦する。

比嘉副学長 大学だけじゃなく

て一般の社会でも大事。桃教で学んだ学生が北海道から沖縄まで全国で教師になって、本当に困っている児童・生徒に寄り添ってあげられるような日本を作ってほしいんです。

学内には、同氏の学生へ向けた

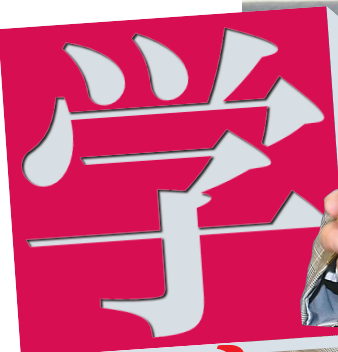


桃山学院教育大・比嘉悟副学長の激励を受ける、前列左からバスケットボール部森岡真貴さん、野球部田村智美さん、バレーボール部横山優花さん(撮影・前岡正明)

「作ろう本物の自分」

メッセージ板が置かれている。さあ桃教生、本物の自分を作ろう。シンプルだが熱く、心に刺さる文章が並ぶ。なぜ、人間教育にこだわったのか。

同氏がそうしてきたように、学びの場は机の上だけではない。学生たちは6割以上がクラブ活動に加入(20年度)。強化指定の女子硬式野球部、女子バレーボール部、女子バスケットボール部を中心に、勝利至上主義ではなくボランティア活動などにも力を注ぐ。

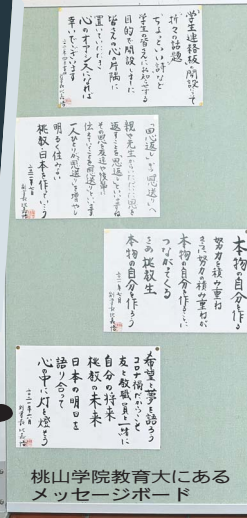


ぶーと

向かった。監督の加藤先生に会いに行ったら「1日でも生徒と離れるのはだの指導者」と言われ、加藤先生は生徒をよく見ていた。僕も1日見学してすぐ大阪へ帰りました。

人間力を重視

部活動に人間力を養う全てが入っている。持論ですが、部活動は世界に誇る文化遺産。そして本学は科学的な裏付けで指導できる教員がいる。うさぎ跳びはなぜダメか、スポーツ医学をもとに教えてくれる。正しいことを学び現場で実践してほしい。



桃山学院教育大にあるメッセージボード

桃山学院教育大副学長 比嘉悟(ひがたつと) 950年(昭25)7月22日生まれ。大阪・天王寺町現大阪ビジネスフロンティア(ア)1日体大。卒業後、大阪・羽曳野高(現懐風館)で19年間教壇に立ち、その後、大阪府教育委員会保健体育課首席指導主事、保健体育課参事兼高校総体事業推進室長、大阪府立高校校長、芦屋大教授・立高小学校教員センター長、芦屋大大学長・理事などを歴任。21年4月より現職。

◆課程・コース ①幼児教育 ②小学校教育(小学校教育コース、国語教育コース、英語教育コース、健康・スポーツ教育(スポーツ科学コース、学校保健コース)の3課程) ③プログラム 課程以外に多様な教育課題に対応できる高い専門性を学べる④特別支援教育(特別支援学校教諭1種免許を取得し、多様な子どもへのニーズに応える教員を育成) ⑤日本語教員養成(外国にルーツのある生徒に寄り添い、日本語を指導する能力を高める) ⑥教育相談実践基礎(学教内などでの「問題行動」解決へ実践的な協働スキルを身につける) ⑦部活動指導者を教育学と科学的アプローチ(指導)の4つのプログラムも横断的に履修可能

桃教の魅力ってこんなところ！強化指定クラブの女子硬式野球部、女子バレーボール部、女子バスケットボール部の主将に部活動、大学の魅力を聞きました。現役学生のリアルな思いとは。

◆女子バレーボール部主将 山慶花(よこやま・ゆうか)さん(健康・スポーツ教育課程)

①自分たちでどうしたら効率良く、質良くできるか考えている②主将として先頭に立つ自信が芽生えた③とにかく個性的④1部昇格。入学した時は4部だったが毎年昇格できている⑤先生と学生の距離が近い。就活の時も

◆桃山学院教育大女子バレーボール部 20年秋リーグ3部で2位となり2部昇格。部員は選手24人、マネジャー1人。モットーは「やる気、元気、本気」。月水金土に体育館で練習。

教えて 桃教の 魅力

◆女子硬式野球部主将 田村智美(たむら・ともみ)さん(健康・スポーツ教育課程)

①自主性が身についた。自分で考えて自分に足りないところを見つけて成長できる②自分で考えて行動し視野が広がった③他府県から来た学生も多いが、意見を出し合えるのが魅力④大学日本一。感謝の気持ち忘れず打ち勝つ野球⑤顔と名前を覚えてもらえるほど、先生との距離が近い⑥高齢者向けの健康測定を近隣の駅で、年に数回参加⑦指導者になって、女子野球に恩返ししたい。

◆桃山学院教育大女子硬式野球部 19年に全国大学女子硬式野球選手権高知大会で3位。部員は24人、マネジャー3人。スローガンは「打ち勝つ野球」。水金土日に大学グラウンドで練習。

◆女子バスケットボール部主将 森岡真貴(もりおか・まね)さん(幼児教育課程)

①自分が試合の指揮を執るなど、考える力が身についた②心が成長した。常にチームのために何ができるかを考えている③学年問わず仲が良い④2部リーグ昇格⑤保育所でのインターンシップなど、現場に赴く機会が多い⑥近隣中学校での部活動

◆桃山学院教育大女子バスケットボール部 昨年の関西交流試合でベスト8。部員は選手25人、学生コーチ1人、マネジャー1人。モットーは「顔晴る」。火水木金日の週5回体育館で練習。

セカンドキャリア入試 (社会人入試)

2022年度入試概要 ※2022年4月入学

[出願期間] 2021年10月1日(金)～11月4日(木)
[試験日] 2021年11月21日(日)
[合格発表日] 2021年12月1日(水)※発送予定

入試要項(願書)のご請求はこちらまで

桃山学院教育大入試センター
[TEL] 072-247-5605 (入試センター直通)
[E-mail] nyushi@andrew-edu.ac.jp

取得可能な教員免許

- 保育士資格
- 幼稚園教諭一種
- 小学校教諭一種
- 特別支援学校教諭一種
- 中学校・高等学校教諭一種(国語、英語、保健体育)
- 養護教諭一種

桃山学院教育大学 St. Andrew's University of Education

Open Campus 2021

今年度ラスト!

事前予約制(各日限定100組予定/先着順)

9/19(日) [開催時間] 13:00～16:00

特別サイトはこちら

桃山学院教育大学 St. Andrew's University of Education

人間教育学部人間教育学科

- 幼児教育課程
- 小学校教育課程
- 小学校教育コース/国語教育コース/英語教育コース
- 健康・スポーツ教育課程
- 【スポーツ科学コース/学校保健コース】

※社会情勢の変化等により変更や中止になる場合があります。事前に本学Webサイトでご確認ください。